三津木貞子（みつぎていこ）歌人、小説家。明治十六年八月二十一日栃木縣生れ、昭和二十年二月二十一日歿（一八八三―一九四五）。舊姓石井、本名テイ。筆名春泥、石井貞子。宇都宮高等女學校卒。窪田空穗を中心とした十月會に加はり作歌。三津木春影と結婚も、早く夫と一子に死別。のち小説を雜誌『新潮』、『文章倶樂部』等に發表。

著書『白露集』（石井貞子名、合著・窪田通治・松村英一編。明治四十年九月十一日文藝社）等。